

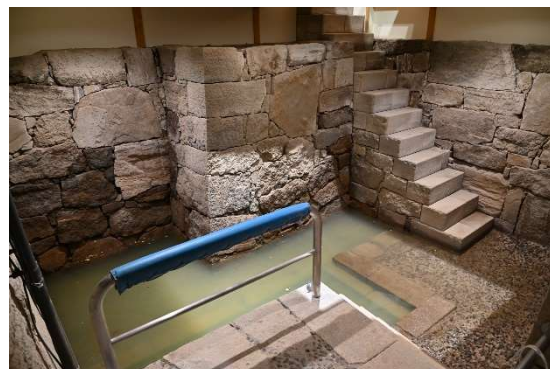
球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.97



人吉城歴史館がリニューアルオープンしました

令和2年7月豪雨で被災し、休館していた人吉城歴史館が5年ぶりに再開しました。令和7年7月11日（金）に落成式を行い、現在開館しています。

相良700年の歴史や人吉城の情報を、模型、大画面シアター、パズル展示などで解説しているほか、全国に類を見ない「謎の地下室（相良清兵衛屋敷地下遺構）」を直接見ることができます。



◀出土した陶磁器片などに触れることもできます。

営業時間 午前9時～午後5時
(入館：～午後4時30分)

休館日 毎週火曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始

場所 人吉市麓町18番地4

入館料 個人 : 330円
高校生以下 : 無料
団体 : 1人あたり220円
(20人以上)

被災の教訓を活かし、水害に備えた対策を行っています。
特別展示室では、球磨川の出水期にあたる6月～9月は体験展示を行い、非出水期の10月～4月は、市が収集・保管している収蔵資料の展示や企画展を行う予定です。



石垣積み
体験パズル

体験展示の例
※時期により異なります



問合せ先 人吉市文化課文化財係
電話：22-2324

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.97



指定・登録文化財の復旧状況

令和2年7月豪雨災害により、人吉城跡や青井阿蘇神社をはじめとする、歴史ある建造物や史跡、美術工芸品といった指定文化財が甚大な被害を受けました。これまで指定文化財補助金や球磨川流域復興基金等を活用し、復旧に向けた支援や災害復旧工事等に取り組んできました。現在、9割を超える指定・登録文化財の復旧が完了しています。

指定・登録文化財の復旧状況（R7.8月末現在）

	復旧完了	復旧中	検討中
指定文化財	33	2	0
登録文化財	14	0	3



国指定
球磨神楽



市指定 矢黒神社



問合せ先 人吉市文化課文化財係
電話：22-2324

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.97



未指定文化財の復旧状況

令和2年7月豪雨災害により、地域で護り受け継がれてきたお堂や祠、御神体や仏様、祭りの道具類といった、いわゆる未指定文化財についても大きな被害を受けました。
これらの地域の心の拠り所を守り、復興の活力としていただけるよう、球磨川流域復興基金（コミュニティ補助金）等を活用しながら、未指定文化財の復旧に向けた支援に取り組んでいます。現在19事業の復旧が完了しています。

未指定文化財の復旧状況（令和7年8月末現在）

球磨川流域復興基金による 未指定文化財の復旧状況	復旧 完了	復旧中	検討中
施設（お堂、祠、仏像など）	16	0	5
用具（奉納旗などの祭り道具）	3	0	1



宝来薬師堂

問合せ先 人吉市文化課文化財係
電話：22-2324

「人吉球磨の玉手箱里帰りパネル展」を開催しています

令和6年度に九州国立博物館で、人吉球磨の貴重な文化財などが特集展示された「人吉球磨の玉手箱」が開催されました。そこで展示された歴史資料をパネル化し、道の駅人吉／人吉クラフトパーク石野公園にある伝統文化工芸館で展示しています。被災から復旧した資料のパネル展示のほか、出土品など一部は実物資料もあわせて展示しています。入場は無料です。ぜひご来場ください。

期間	前期／令和7年 8月22日（金）～ 9月30日（火） 後期／令和7年10月10日（金）～11月20日（木）
時間	午前9時～午後5時



問合せ先 人吉市商工観光課
電話：22-2111（内線2131）